

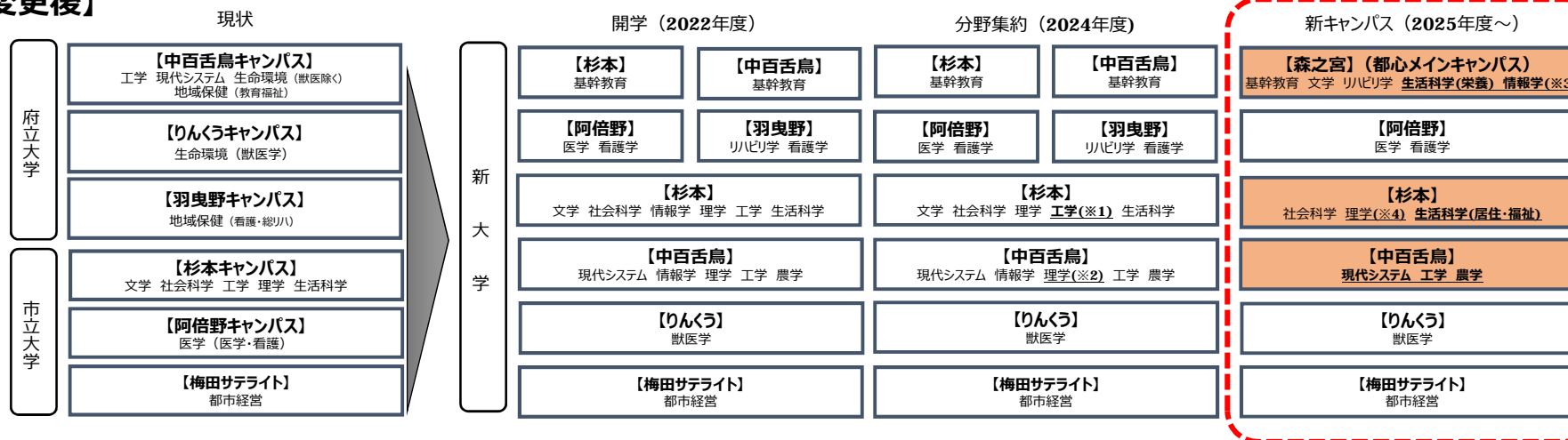
「新大学基本構想」(令和2年1月 府・市・法人策定) の変更

キャンパス配置の変更 (「新大学基本構想」P.33)

【変更前】



【変更後】



(※1、2) 工学の一部については、2027年度に中百舌鳥へ、理学の一部については、2026年度に杉本への移転を予定
 (※3) 情報学の一部は、中百舌鳥に存置。
 (※4) 理学の一部は、中百舌鳥に存置。

「新大学基本構想」(P.34)【変更前】

都心キャンパスの機能とねらい

- 約7千人の学生や多くの教職員が活動することにより、地域住民や観光客との交流が生まれ、また、大学施設の開放、生涯学習・リカレント教育の実施などにより、学生が他者や社会に関わる力を身に付けるとともに、大阪城東部のまちの活性化につなげる
- 2025年大阪・関西万博のレガシーとしてキャンパスを未来社会の実験場として整備し、キャンパスでの実践・実証を行う。さらに、周辺地域にも拡大するなど、社会実装に結びつけ、課題解決方策と新しいまちづくりのインキュベーションをめざす

【森之宮キャンパスに配置する学部等の配置意義】

○基幹教育

- 全学の共通教育改革を行い、社会人として必要な基礎力を身に付けさせ、専門教育への確実な連結を深める基幹教育を新キャンパスにおいて行う。全学の学生が一堂に会して行う基幹教育は、府大・市大の統合により設置した新大学にとって象徴的な存在となる。

○文学部・研究科

- 語学教育やリベラルアーツなど基幹教育の多くを担っていることから、基幹教育と同じ新キャンパスに配置する。また、都心キャンパスの立地をいかし、大阪の知と文化の発信にも寄与することができる。

○医学部リハビリテーション学科・研究科

- 森之宮周辺にはリハビリテーションの専門病院等があり、リハビリテーション学の実践・実証の場として、適した環境となっており、教育研究の向上や都市課題の解決に貢献することができる。

○生活科学部・研究科

- 地域に居住する高齢者等を対象とした食の提案や高齢者に優しい住宅改善の取組など、生活科学部における栄養・福祉・居住環境分野における地域での実践・実証により、地域課題さらに世界の都市課題の解決につなげることができる。

○都市シンクタンク機能及び技術インキュベーション機能

- 森之宮周辺には、公設試験研究機関や民間企業、府市をはじめとする行政が存在しており、こうした関係機関との密接な連携が可能となることから、大阪の都市課題の解決や産業競争力の強化を図っていくことができる。

「新大学基本構想」(P.34)【変更後】

都心キャンパスの機能とねらい

- 約7千人の学生や多くの教職員が活動することにより、地域住民や観光客との交流が生まれ、また、大学施設の開放、生涯学習・リカレント教育の実施などにより、学生が他者や社会に関わる力を身に付けるとともに、大阪城東部のまちの活性化につなげる
- 2025年大阪・関西万博のレガシーとしてキャンパスを未来社会の実験場として整備し、キャンパスでの実践・実証を行う。さらに、周辺地域にも拡大するなど、社会実装に結びつけ、課題解決方策と新しいまちづくりのインキュベーションをめざす

【森之宮キャンパスに配置する学部等の配置意義】

○基幹教育

- 全学の共通教育改革を行い、社会人として必要な基礎力を身に付けさせ、専門教育への確実な連結を深める基幹教育を新キャンパスにおいて行う。全学の学生が一堂に会して行う基幹教育は、府大・市大の統合により設置した新大学にとって象徴的な存在となる。

○文学部・研究科

- 語学教育やリベラルアーツなど基幹教育の多くを担っていることから、基幹教育と同じ新キャンパスに配置する。また、都心キャンパスの立地をいかし、大阪の知と文化の発信にも寄与することができる。

○医学部リハビリテーション学科・研究科

- 森之宮周辺にはリハビリテーションの専門病院等があり、リハビリテーション学の実践・実証の場として、適した環境となっており、教育研究の向上や都市課題の解決に貢献することができる。

○生活科学部・研究科（栄養）

- 食・栄養を介した健康課題の解決に向けた実践・実証に取り組むとともに、キャンパスの利便性を活かして、食品・栄養・健康関連企業との共同研究・開発から人材やイノベーションを生み出すことで、食の都・大阪から国内外の食・栄養の課題解決につなげることができる。

○情報学研究科

- 先端的研究の推進につなげることができる研究分野であり、大阪城東部地区のまちづくりを進めていく上においても重要な機能の1つであるスマートシティの推進や、都市シンクタンク機能・技術インキュベーション機能として産学官連携に寄与することができる。

○都市シンクタンク機能及び技術インキュベーション機能

- 森之宮周辺には、公設試験研究機関や民間企業、府市をはじめとする行政が存在しており、こうした関係機関との密接な連携が可能となることから、大阪の都市課題の解決や産業競争力の強化を図っていくことができる。